各位

2016 年 5 月 23 日
日本駐車場開発株式会社
ウエルネスデータ株式会社
株式会社おかん

国内外のリーディングカンパニーが集う「東京・丸の内」を、健康経営の最先端地域へ

『丸の内ヘルスアップ実証プロジェクト』始動！

ビジネスパーソンの健康意識・行動を変える実証実験を開始
生産性向上や従業員ロイヤリティーに与える影響も検証

東京・丸の内にて先進的なヘルスケアプログラムを提供する「丸の内ヘルスケアラウンジ（以下 MHL）」を運営する日本駐車場開発株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：巽一久）、ワーク・フード・バランス（※）を改善するための福利厚生サービス「オフィスおかん」を展開する株式会社おかん（本社：東京都渋谷区、代表取締役 CEO：沢木恵太）、ならびに毎日の生活データで健康資産を管理するスマホアプリ「JouleLife（ジュールライフ）」を開発・運営するウエルネスデータ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：星野栄輔）の 3 社は本日より、丸の内に勤務するビジネスパーソンの健康意識・行動を変容し、健康経営が企業活動に及ぼす影響を実証するための前後比較調査「丸の内ヘルスアップ実証プロジェクト」を始動することを発表いたします。
同時に、丸の内地区にオフィスを構え、健康経営を志向する当プロジェクトへの参画企業の募集を開始いたします。

従業員の健康増進を経営視点から重要視し、不健康に起因する生産性の低下を解消して、業績向上につなげる「健康経営」というキーワードは、日本の成長戦略である「日本再興戦略改定 2014」にもその普及が明文化され、同年 3 月には経済産業省と東京証券取引所が初めて「健康経営銘柄」として 22 銘柄選定・発表するなど、急速に社会的認知が高まりつつあります。
健康経営に期待が寄せられる背景には、少子高齢化による労働力の減少、生活習慣病などによる国民医療費の増加、メンタルヘルスの不調など、「不健康によるコスト」が国や企業の競争力低下へ影響を与えることが明らかであることがあげられます。

そのような中、健康経営を志向する企業が従業員をサポートして、健康意識・行動を変えるための具体的手法は、企業規模の大小を問わず、いまだ確立されていない状況です。加えて、実際に健康経営を実現する体制を社内に構築しようと試みた場合においては、設置費用・時間ともに多くの資源を投下せねばならず、中小企業においては、事実上具体的検討は困難です。

MHL は 2015 年 3 月の開業以来、日本有数のビジネスセンターである丸の内にて、ビジネスパーソンの健康維持・改善活動のサポートならびに推進拠点として、食事相談、運動指導、各種施術等を個人の身体状態に合わせてオリジナルのヘルスケアプログラムを提供し、多数の実績を有してきました。
これらのオリジナルプログラムを遂行する上で課題となっていたのが、ビジネスパーソンが多くの時間を過ごす就業時間中の健康的な食事選択肢の増加や、適切な指導に役立つ生活・健康記録管理のために継続可能なソリューションの不在でした。

そこで 3 社はこの度、それぞれが有するソリューリョンの強みを生かし、ビジネスパーソンの多くが 1 日の大半を過ごすオフィスやその周辺で、手軽に取り組むことができる健康増進活動を実現するため、丸の内エリアで当プロジェクトを発足いたします。従業員の健康増進はもちろんのこと、企業が求める健康に起因する生産性の向上、これらのサポートを行うことによるロイヤリティーの向上、ストレス指標の改善への貢献も目指します。

本プロジェクトは本日より 2016 年 6 月 30 日まで参画企業を募集します。実証実験期間は、その開始日より 60 日間とし、2016 年 9 月末日までに、本プロジェクト参加対象者による各種の意識アンケート結果、身体データ、ならびに健康経営実施による生産性や従業員ロイヤリティー向上の経時変化を収集・分析いたします。
本プロジェクトの結果に関しましては、2016 年 10 月頃に公開予定です。

※ビジネスパーソンが就業時間中に食事時間を確保し、バランスよく摂取できる状態を創出することを、「ワーク・フード・バランス（商標登録出願中）」の改善と定義しています。株式会社おかんは「ワーク・フード・バランス改善プロジェクト」を発足し、ビジネスパーソンが心身ともに健やかに過ごせる環境の創出を推進しています。

【丸の内ヘルスアップ実証プロジェクトとは】

■プロジェクト概要
職場環境において実施可能なヘルスアップ実証プログラムにより、対象者の健康意識・行動変容の調査

■測定項目
・身体記録（身長/体重/体脂肪率/血圧/血液検査） ※血液検査は任意
・食事ならびに運動などの生活改善記録から意識・行動の経時変化
・業務生産性
・従業員ロイヤリティー
・ストレス指標

■プロジェクトにおける提供ソリューション
・丸の内ヘルスケラウンジ：法人向けのヘルスアップ・コンシェルジュとして、参画者に対し管理栄養士やスポーツインストラクターなどの専門家が対面指導を実施する。
※本プロジェクトの拠点として「プロジェクト事務局」も MHL 内に設置。

・従業員向け福利厚生サービス「オフィスおかん」：オフィスに冷蔵庫を設置し、健康的な惣菜やご飯などの食事を常備。導入当初にはセミナーにて食べ合わせ等健康的な食事のあり方について指導する。

・JouleLife：アプリサービス（※）を通して、参加者の生活データの取得とともに、理想とする健康状態に近づくためのヘルスコーチングを提供する。「オフィスおかん」で提供されたカロリー等のデータ集積も可能。
※現状は iOS 版のみ。

■実施の流れ
実験開始時 － 初回測定、アンケート回答、目標設定、オフィスおかん導入と JouleLife の利用開始
実験中（開始後 30 日時点） － 参加者向け中間セミナーを開催、カウンセリングや目標進捗を確認
実験終了時 － 結果報告会を開催、結果測定、アンケート回答でどのような行動変容が起きたかを検証

■参加方法
職場（部署）単位で 10 名1グループにて、60 日間実証実験に参加が可能。福利厚生サービス「オフィスおかん」の提供に際しては、冷蔵庫設置・専用ボックスの設置スペースの確保が必要。
・募集期間：2016 年 5 月 23 日より 6 月末日
※参加希望社様多数の場合、募集期間中であっても締め切らせていただくことがございます。ご了承くださいませ。
・参加資格：
－1 企業（部署）10 名 1 組単位で、合計 3 組様までお申し込み可能。
－丸の内地区にオフィスを構えていること。（本社でなくても可）
－MHL における身体測定に参加でき、本プロジェクトの実証実験活動を試験期間中継続していただけること。
－生活データの記録としてスマホアプリ「JouleLife（ジュールライフ）」を利用し、
「オフィスおかん」の支払いにはスマホアプリ「おかん PAY」を利用すること。
・参加申し込み方法：下記事務局に連絡の上、所定の説明を受け、申込書に必要事項を記入のこと。

■結果の公表について
2016 年 10 月頃を予定

■参加に関するお問い合わせ・お申し込みは、丸の内ヘルスアップ実証プロジェクト事務局までお願いいたします。
丸の内ヘルスケアラウンジ内　担当・阿部
住所　東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング 9F
メールアドレス　info@marunouchi-healthcare.jp
電話　03-6206-3883

■日本駐車場開発株式会社とは

不稼働資産の有効活用をキーワードに、駐車場に限らずグループ全体で様々な事業を展開しています。
東京・丸の内では、ビジネスパーソンの健康をサポートする「丸の内ヘルスケアラウンジ（http://marunouchi-healthcare.jp）や、皇居ランナーや自転車通勤者のためのサポート施設「Marunouchi Bike&Run（http://www.bike-run.jp）」を運営し、日々の健康増進に貢献しています。

[会社名]　日本駐車場開発株式会社（URL: http://www.n-p-d.co.jp/）
[代表者]　巽 一久（たつみ かずひさ）
[住　所]　（本社）〒530-0018 大阪府大阪市北区小松原町2番4号 大阪富国生命ビル
（東京オフィス）〒100-6510 東京都千代田区丸の内1丁目5番1号 新丸の内ビルディング
[設立年月]　1991年12月
[事業概要]　駐車場に関する総合コンサルティング

■ウエルネスデータ株式会社とは

「あらゆる健康データをあなたのミカタに」の理念のもと、ひとりでも多くの人が健康で豊かな人生を楽しめる社会の実現をめざし、健康管理アプリ「JouleLife(ジュールライフ)」や、100万人の健康データを比較できるWEBサービス「wellcan」の開発運営など、ユーザー視点にたった医療ビッグデータサービスを提供しています。

[会社名]　ウエルネスデータ株式会社（URL: http://wellnessdata.jp/）
[代表者]　星野 栄輔（ほしの えいすけ）
[住　所]　〒100-0004 東京都千代田区大手町1－9－2
大手町フィナンシャルシティグランキューブ3階 Global Business Hub Tokyo
[設立年月]　2011年12月
[事業概要]　スマホアプリやWEBサービスの開発・運営

■株式会社おかんとは

株式会社おかんは、「働くヒトのライフスタイルを豊かにする」を企業ミッションとしています。人生の中でも大きなウエイトを占める「働く」にまつわるライフスタイルをより豊かなものへと改善するため、これまでは当たり前とされていた様々な課題の解決に取り組み、新たなスタンダードを創出したいと考えています。
このような構想のもと、当社は、2014年3月から従業員向け福利厚生サービスとして、簡易設置型のぷち社食サービス『オフィスおかん』を開始いたしました。人口減少などの要因により生じた、全国各地の優良な食品製造者の余剰生産ラインを有効活用することで、安全・安心かつ健康的なお食事を東京都内の消費者に提供できるシステムを構築し、地域経済への貢献を実現するとともに、社会人の充実した食生活のサポートを目指しました。今後はさらにBtoE分野での展開を強化すべく、「食」のみにとどまらず、社会人が日常的に利用できる「医療」「教育」「住」等の領域にサービスを拡大し、福利厚生の統合プラットフォームの実現を目指します。

[会社名]　株式会社おかん（URL: https://company.okan.jp/）
[代表者]　沢木 恵太（さわき けいた）
[住　所]　〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-58-1 石山ビル4階
[設立年月]　2012年12月
[事業概要]　ぷち社食サービス「オフィスおかん」／惣菜の定期仕送りサービス「おかん」